

「世界に誇る環境主都まつえ～リサイクル都市日本一～」の実現を

まつえ環境市民会議

第31号
平成30年7月

「まつえ環境市民会議」は、自然環境の保全、ごみの減量、地球温暖化防止、環境教育の推進の4つのテーマを柱に、市民・事業者・行政が協力し、一人ひとりが身近な活動を実践しています。

第12回 通常総会開催

とき 平成30年5月17日（木）
ところ くにびきメッセ5F 大会議室



第12回通常総会がこのほど、星野芳伸副市長を来賓に迎え、会員120名の出席のもと、平成29年度の事業報告と決算、平成30年度の事業計画と予算がそれぞれ承認されました。

また、総会後の松江市環境行政報告会では、松江市環境保全部の山内政司環境保全部長より「中核市としての新たな業務」の取り組みや「ごみ処理手数料の改正」、「宍道湖の水草対策」について報告をいただきました。



星野芳伸副市長

ごあいさつ

まつえ環境市民会議代表 瀬崎輝幸



西日本に甚大な被害をもたらした豪雨、梅雨明けとともに訪れた猛暑は、まさに環境異変に伴う異常気象と思われる、環境問題への対応がいかに重要かをあらためて思い知らされているところです。豪雨により被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げますとともに、熱中症などの体調異変が心配されるこの酷暑を、皆様がお元気で乗り切られることをお祈りしております。

さて、本会議の活動は、去る5月17日の総会をもちまして新年度の体制がスタート致しました。本年度も市民と企業、行政が一致して、さまざまな環境問題に広く取り組む本会の趣旨を踏まえ、さらなる会員の増強や、世代を超えた環境活動の拡大、足元からの環境保護活動を徹底するリサイクルの促進などを主要テーマとして活動を展開してまいります。

中でも、「環境対策は世代を超えた持続性が不可欠」

との考えの下で、ここ数年注力しております次世代への環境活動の拡大については、徐々に成果を上げつつある小学四年生を対象にした省エネチャレンジシートや、小学校から大学生までの参加を得た昨年の環境フェスティバルでの取り組みなどを本年度も継続し、裾野の拡大に努めてまいります。

また、松江市においては、ごみ袋の値上げを受けてリサイクルの徹底などがあらためて市民挙げての課題となる中、その一翼を担うまつえ環境市民会議の存在意義や活動内容を、市議会にも深く理解していただく先ごろ、市議会建設環境委員会をはじめとした議員有志との意見交換会を初めて実施し、課題解決に今後も連携を深めることを確認できました。

環境問題は、大気や水、森林、資源など、我々の暮らしの隅々までかかわり、その保全には、地球規模でのたゆめぬ取り組みが必要です。まつえ環境市民会議は皆様とともに足元の環境活動を徹底し、地球市民の一員としてより良い環境社会の実現に貢献してまいりたいと思いますので、本年度も皆様の積極的な取り組みをお願い致します。

会員募集中

「環境問題について、一緒に考え活動してみませんか」

年会費 個人会員1,000円/1口 団体会員2,000円/1口 法人会員3,000円/1口

振込先 山陰合同銀行松江市役所出張所（普通）3608893 まつえ環境市民会議
※「まつえ環境市民会議」は、みなさんの年会費で運営されます。

<http://www.shiminkaigi.jp/>

会員拡大にご協力ください

申し込みは

事務局 TEL25-0881まで
申込書はまつえ環境市民会議ホームページからダウンロードできます。

平成30年度役員体制

【代表】 瀬崎 輝幸(山陰中央新報社)

【副代表】

佐藤 尚士(松江商工会議所)

万代 悦子(松江市連合婦人会)

越野 浩昭

(島根県農業協同組合くにびき地区本部)

池田 均(松江市民館館長)

【運営委員】

竹内 保雄(松江市町内会・自治会連合会)

中島 勇夫(松江市生活環境保全推進員)

野田 真幹(NPO法人もりふれ倶楽部)

藤原 章(山陰中央テレビジョン放送株式会社)

松尾 正光(島根県地球温暖化防止活動推進員)

松本 一郎(国立大学法人 島根大学)

持田 寿人(松江青年会議所)

安田 邦彦(くにびきエコクラブ)

山崎美智子(松江市高齢者クラブ連合会)

吉岡 和男(松江森林組合)

【会計監事】

白鹿 勝也(松江商工会議所)

松浦 久義(忌部食育推進会議)

SCHEDULE

平成30年度事業計画

SCHEDULE

テーマ	事業名	概要	備考
自然環境の 保全	里山保全(楽山公園整備)	楽山公園遊歩道観察会と筍堀	4月30日
	里山保全 (東出雲町竹林整備) (緑の募金補助事業)	東出雲町出雲郷竹林整備と交流会	5月26日 9月15日 12月8日 2月16日
	森づくり事業	さんいん環境キャンペーン植樹活動に参加 忌部水源の森づくり交流会に参加	11月上旬 11月下旬
	水質保全の活動	宍道湖岸のヨシ刈り取り活動に参加 中海宍道湖の水質と生態系の観察会	12月上旬 1月下旬
地球温暖化 防止	グリーンカーテン運動 (省エネ啓発活動)	公共施設、事業所、市民ヘゴヤ苗配布(松江市環境センターで18,000本) グリーンカーテン写真コンテスト	5月24日 8月~9月募集
	全市一斉ライトダウン	松江市全体を対象にライトダウンによる節電の呼びかけ(市民・事業者へ参加を呼びかける)「特別実施日 夏至、七夕、山の日、十五夜」	6月1日~9月末
	2018キャンドルナイトまつえ	松江城馬溜広場で開催のキャンドルナイトに参加	6月23日
	エコドライブ啓発活動	エコドライブの街頭啓発活動に参加(推進月間)	11月6日
ごみの減量 (レジ袋削減)	中海・宍道湖一斉清掃	中海・宍道湖一斉の清掃活動に参加	6月10日
	環境美化の啓発	水郷祭会場でごみ持ち帰りの啓発 花火大会の翌日早朝清掃活動に参加	8月3、4日 8月5日
	漂着ごみ回収	海岸の美観を回復するために漂着したごみの回収活動を行う	9月8日
	ごみ減量・レジ袋削減活動	家庭・企業ごみの減量、レジ袋削減啓発活動	通年
環境教育の 推進	環境講演会	第1回 環境報告会(通常総会后) 第2回 環境講演会(演題、講師未定)	5月17日 3月上旬
	第3回島根大学生との交流会	環境問題通論の授業を通して学ぶ	7月6日
	ごみ減量研修会	ごみ分別学習会とごみ処理施設視察	10月下旬
	松江市環境フェスティバル	第25回松江市環境フェスティバル 松江市共催によりくにびきメッセで開催	11月4日
	先進地視察研修会	環境活動先進地視察研修会	12月上旬
	省エネ講座	住宅の省エネ研修会に参加	2月下旬
組織活動	通常総会	平成30年度通常総会(くにびきメッセ)	5月17日
	組織強化の推進活動	組織強化に向けた情報の発信、会員拡大の推進活動を行う	通年
	会報・広報活動	ホームページ、フェイスブックなど多様な媒体や手段を活用した情報発信 会報の発行、市政広報での広報活動	通年 7月、12月、3月

平成30年度特別会計予算 (レジ袋削減推進協議会寄付金 交付事業)について



本年度もレジ袋削減推進協議会からの寄付金により、グリーンカーテン運動、全市一斉ライトダウンまつえ2018、環境美化の啓発、環境フェスティバルなどの事業を行っています。

今年度ご寄付をいただいた
事業者の皆さん

- ・(株)みしまや
- ・(株)フーズマーケットホック
- ・(株)Aコープ西日本
- ・(株)一畑百貨店
- ・JAしまねくにびき地区本部
- ・イオンリテール(株)イオン松江店
- ・イオンリテール(株)イオン菅田店
- ・(株)山京

松江市議会と初めての意見交換会を開催

まつえ環境市民会議と松江市議会との初めての意見交換会を7月4日(水)に開催しました。この意見交換会は、まつえ環境市民会議の目的や活動を、議員の皆さんにも広く理解していただき活動の輪を広げたいと初めて提案し、実現しました。当日は、市議会建設環境委員会のメンバーとともに、市民会議の個人会員になっていただいている議員も出席いただき、本年度の重点目標に掲げている「世代を超えた取り組み」や、ごみ袋の値上げと深くかかわる「分別やリサイクルの徹底」、「市民会議への参加者拡大策」などについて、意見交換しました。



議員からは、「市民会議の存在や役割を再認識できて意義深い」「議会との連携をさらに進め環境政策の充実に努めたい」との声が寄せられた一方、「環境教育の推進は多面的に取り組む必要があり、さらなる工夫を」などの提案も寄せられました。この意見交換会は今後も継続し、多くの議員の活動への参加も呼び掛ける考えです。



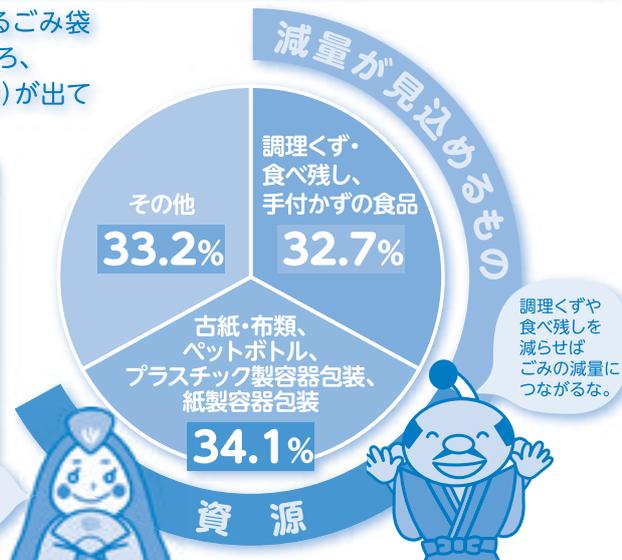
ごみの減量のために

検証! ごみ袋の中身

松江市内で排出された、家庭のもやせるごみ袋の中に何が入っているかを調査したところ、右のグラフに示される結果(重量の割合)が出ています。(H28年)

●家庭から出るごみの
3割は生ごみです
そして
3割は資源化
できます

資源を再利用すれば
3割もごみが
減るのね・・・



4つのRでごみ減量

①リフューズ [Refuse]

必要ないものは断る

買い物のときはマイバッグを持参しレジ袋をもらわないようにしましょう。過剰包装は断り、簡易包装に協力しましょう。



③リユース [Reuse]

繰り返し使う

一度使用した製品をそのまま再利用しましょう。フリーマーケットなど、他の人に使ってもらったり、修理して繰り返し利用しましょう。



②リデュース [Reduce]

ごみそのものを減らす

必要なものは、必要な量だけ買うようにしましょう。詰め替え商品を利用しましょう。



④リサイクル [Recycle]

再び資源として利用する

再生利用出来る資源は、きちんと分けて資源回収に出しましょう。リサイクルされた製品を利用しましょう。



事業実施報告

4/30
楽山公園タケノコ堀



タケノコご飯で交流会

5/24
ゴーヤ苗配布



5/26 東出雲竹林観察会



6/10
中海・宍道湖一斉清掃



6/23
キャンドルナイト松江
一斉点火 (松江城馬溜)



6/21・7/6
全市一斉ライトダウン
2018 啓発活動



ライトダウン
と節電の呼び
掛け

「全市一斉ライトダウンまつえ2018」の取り組みに参加しましょう。

まつえ環境市民会議と松江市は、地球温暖化防止の取り組みとして、温室効果ガスである二酸化炭素の削減のため、9月30日まで「節電」を家庭や事業所に呼びかけています。



オープニングイベント「キャンドルナイトまつえ2018」
(テーマ) 不昧公

特別実施日

(夜8時～10時まで)
電気を消して)

夏至 6.21
七夕 7.7
山の日 8.11
十五夜 9.24



少しでも二酸化炭素の排出量を減らすため、日常生活の中で節電を考え、無理のない方法でできることから始めてみませんか。

「グリーンカーテン」写真募集

省エネを通して地球温暖化の抑制ができるグリーンカーテン活動普及のため、「グリーンカーテン写真コンテスト」を次のとおり行います。

入賞者には、賞状と賞品を贈呈し、入賞作品は松江市環境フェスティバルの会場で展示します。

- テーマ
- 応募サイズ
- 賞
- 応募方法
- 応募期間
- 応募上の注意
- 応募先・問合せ先

今年育成された「グリーンカーテン」の写真
2Lサイズ以上
最優秀賞 1点(副賞1万円相当) 優秀賞 3点(副賞5千円相当)
入選 数点(副賞3千円相当)
住所・氏名・電話番号を記入のうえ応募先まで持参または郵送。
平成30年8月1日(水)～9月28日(金)まで
人物が写る場合は、本人の承諾を得ること。
まつえ環境市民会議事務局
〒690-0826 松江市学園南1丁目20番43号
電話(0852)25-0881 FAX(0852)55-5497